

事業者種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
2023/6/30	積水化学工業㈱	2023年度「自然に学ぶものづくり」研究助成	「自然」の機能を「ものづくり」に活用することを目的とする研究。 ①「ものづくりテーマ」 ②「基礎研究テーマ」	独立した個人研究、または複数人の連携による共同研究が対象	①「ものづくりテーマ」 最高500万円/件×6件程度 ②「基礎研究テーマ」 最大300万円/件×6件程度 ③合わせて総額200万円	オンライン登録 ※申請書の送付は7月3日(月) 必着	#https://www.sekai.co.jp/news/2023/1386299_40075.html#
2023/6/30	(公財)住友財団	基礎科学研究助成	理学(数学、物理学、化学、生物学)の各分野及びこれらの複領域にまたがる分野の基礎研究で革新的なもの(それぞれの分野における工学の基礎となるものを含む)	「若手研究者」(個人またはグループ) ※研究者の所属が営利企業(兼務を含む)の場合には応募不可	最大500万円/件 助成件数30件程度	17:00	#http://www.sumitomo.or.jp/#
2023/6/30	(一財)日本内部監査研究所	2023年度研究助成	内部監査及び関連分野に関する調査研究	国内の教育機関において、会計学、商学、経営学、経済学、法学、情報学等の調査研究に従事している個人で、申請時点で常勤の助教級(助教級相当)に相当する者を含む	50万円以内/件	消印有効	#https://jarf.or.jp/wp/research/grant/#
2023/6/30	(一財)河川情報センター	令和5年度河川情報センター研究助成	水災害関連、地域防災力向上等、7テーマを設定。詳細は募集者サイト参照	国内の大学、高等専門学校及びこれらに附属する機関の研究者 ・国、地方公共団体、独立行政法人等及びこれらに附属する機関の研究者	200万円/件(標準)×4~5件 100~300万円の範囲内で助成	メール申請	#http://www.river.or.jp/koeki/jyosei/post_49.html#
2023/6/30	(公財)住友財団	環境研究助成	(1)一般研究 環境に関する研究。分野不問。 (2)課題研究 2023年度募集課題 「激動の時代における環境問題の理解および解決のための学際研究または国際共同研究」	研究者個人または研究グループ 日本の大学の研究機関に所属し、機関長の承認がとれること(国籍不問)	(1)一般研究 最大500万円/件 助成件数40件程度 (2)課題研究 最大1,000万円/件 助成件数3件程度	17:00 Web申請	#http://www.sumitomo.or.jp/#
2023/6/30	(公財)日本証券奨励学財団	2023年度 ①研究調査助成 ②研究出版助成	社会科学の各分野	・大学又は研究機関において学術的研究に従事している55歳以下(本年4月1日現在の)研究者。 ・②は申請時に完成原稿を提出し、当年度3月までに出版すること。	①研究調査助成 100万円程度/件 (総額1,000万円を予定) ②研究出版助成 50~100万円程度/件 (総額500万円を予定)	必着	#https://jssf.or.jp/index.html#
2023/6/30	(公財)医療科学研究所	2023年度(第33回)研究助成	医療及び医薬品に関する経済学的調査・研究、医薬品等の開発・生産・流通に関する調査・研究 ※詳細は募集者サイト参照	個人またはグループ(主たる研究者は、2023年4月1日現在で40歳以下であることが望ましい)	50万円~100万円程度 助成件数7~12件程度 (助成総額700万円以内)	必着	#http://www.iken.or.jp/assist/about.html#
2023/6/30	(公財)野村マネジメンツ・スクール	2023年度学術研究支援(研究助成)	経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメンツに関する調査・研究プロジェクト	わが国の大学等において常勤の職に就き、経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメンツを中心とする分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ	100万円/件 総額は最大で1,000万円程度。	募集期間: 2023/4/14~6/30(17時) 必着	https://system.nsam.or.jp/login/index.html# #https://system.nsam.or.jp/login/index.html#
2023/6/30	公益信託 田島航空音楽研究基金	2023年度 ①研究助成 ②学術賞(田島航空賞)	社会科学の各分野	① 音楽研究(日本語・外国語) ② 当該期間内に公刊された音楽研究に関する優れた研究業績(単行本あるいは論文1編以上)	①最大3件程度 総額50万円以内 ②懇賞金50万円	当日消印有効 院生の応募可。ただし、本学での経費管理不可。	#http://epikeyu.html.namain.jp/jyosei/kinshu.html#
2023/6/30	(一財)キヤノン財団	2023年度研究助成プログラム ①「普き未来をひらく科学技術」 ②「新産業を生む科学技術」	①「普き未来をひらく科学技術」 広範な自然科学の分野からのテーマ、また人文科学・社会科学を取り入れた自然科学のテーマ ②「新産業を生む科学技術」 広範な科学技術分野	① 日本国内の大学、大学院、高等専門学校、公的研究機関等に勤務する研究者 ② 日本国内に居住している方 ③ 国籍不問	① 上限3,000万円/件×3件程度 ② 上限2,000万円/件×10件程度	申請期間: 2023/5/10(10時)~6/30(24時)	#https://jp.foundation.canon/#
2023/6/30	(公財)野村財団	2024年度金融・資本市場のフロンティアを拓く研究助成	国内外の金融・資本市場に関する理論的研究、データ分析に基づく実証的研究、幅広い学問分野にまたがる学際的研究、海外の研究者も加えた国際的研究など	国内の大学等において常勤の職に就く個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	1,000万円/件	募集期間: 2023/5/1~6/30 17時	#https://www.nomurafoundation.or.jp/social/soukou/frontier.capital.html#
2023/7/7	(公財)コーセー化粧品研究財団	コスメトロジー研究助成	コスメトロジー(化粧品学)または関連分野 ※詳細は募集者サイトを参照。	日本国内の研究機関に所属する研究者で、所属機関の長の推薦を受けた者。	200万円、又は100万円、50万円(選考委員会が裁定)		#https://www.kose-cosmetology.or.jp/research.support/researchsupport3.html#
2023/7/15	(公財)CTC未来財団	2023年度CTC未来財団助成金	障がいのある方々の支援を目的とするITを用いた研究や開発	日本国内の大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校及びNPO法人	1大学につき上限300万円(税込)	要推薦	#https://www.kose-cosmetology.or.jp/research.support/researchsupport3.html#
2023/7/20	(公財)谷川熱技術振興基金	令和5年度助成研究実施者募集	工業炉・燃焼装置などおよびこれに関連する装置・部品・材料などの熱技術および生産技術(詳細は募集者HP参照)	大学・高等の範囲	約10件程度。助成金総額1,500万円	厳守	#http://www.disco-koeki.or.jp/04/00707/#
2023/7/21	アカデミスト株式会社	academist Prize第3期	分野不問 対象: 各学問分野の研究に携わる若手研究者	① 博士号取得後3年以内の研究者、博士号取得を目指す大学院生・大学院生 ② 2024年4月1日現在、満35歳以下の者。 ③ 日本の大学、大学院、研究機関に在籍する研究者	20万円/月種 20万円/2名程度 ・大学院生・研究機関に在籍者:12名程度	学部生・院生応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#https://prize.academist-ct.com/#
2023/7/25	(公財)松下幸之助国際スカラシップ(留学研究助成)	2023年度 松下幸之助国際スカラシップ(留学研究助成)	アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国の大学・大学院及び政府研究機関に所属する調査研究で、「諸外国との相互理解による国際社会への貢献」に寄与する研究(人文科学・社会科学) ※詳細は募集者サイトを参照	・日本の大学・大学院・研究機関に在籍する研究者として在籍する ・日本国籍または永住許可されている国内在住者 ③ 2024年4月1日時点で年齢40歳未満である者	20万円/月種 20万円/2名程度 ・大学院生・研究機関に在籍者:12名程度	学部生・院生も応募できるカテゴリ有り	#https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/gn/promotion_jpn_01.html#
2023/7/26	やざや食と健康研究所	2023年度研究助成 ① チェレンジ部門(応募者と指導者のペア応募) ② 研究グループ部門	食と健康に関する科学研究(生活の中で食品・食物・食生活と健康の関係性を明らかにする研究)を主対象とする。 ② 研究グループ部門 ※詳細は募集者サイトを参照のこと	① 個人研究: 大学・各種研究所等の研究者・大学院生等による個人の研究・調査を主対象とする。 ② 共同研究: 代表者は「個人研究」の対象者と同様。	① 最大50万円(助成金とは別に指導者へ一律5万円を支給) ② 最大100万円	応募期間: 2023/6/26~2023/7/26(17時必着) ※チェレンジ部門は院生の応募可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://yazuken.jp/subsidy/outline/#
2023/7/27	(公財)稲盛財団	2024年度稲盛科学研究機構(InaRIS)フェロニシップ	基礎科学分野 2024年度課題: 「異分野コンバージェンスによる革新的医療の創出」に関する研究	① 日本に在住し、募集要項を添付した大学・機関に所属し、常勤雇用されていること(※)。 ・准教授以上。 ・助成年度開始時に50歳以下(2024年4月1日現在)。	1,000万円/件×10年間×2名	募集期間: 2023/5/22(9時)~7/27(17時) 学内締切: 2023/7/19 小金井事務課にて申請のこと(1機関の申請枚数上限があるため)	#https://www.inamori-for.jp/inaris#
2023/7/28	(公財)お酒の科学財団	2024年度研究助成 ① 一般研究領域 ② 特定研究領域	お酒に関する生命科学および心理学のトピを対象とした研究(人、および人の血液、体液、組織、細胞、排泄物やそこから抽出したDNA等試料と、それらから得られた情報に限定)	日本国内の大学、研究所に在籍する研究者	研究期間は2年間(2024年4月から2026年3月末まで) 上限400万円/各研究領域1件ずつ計5件 および基金費	17時締着	#https://www.osake-kagakukai.or.jp/grant/#
2023/7/31	(公財)藤原科学財団	藤原セミナー2024年~2025年開催	自然科学の全分野	わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者	12,000円以内/件、2件以内 ・Aステージ: 探索研究 年間上限1,000万円×最長2年 ・Bステージ: 実証研究 年間上限300万円×最長3年 ・Cステージ: 社会実装 年間上限300万円(助成率は総事業費の3分の1まで)×最長3年 ・Dステージ: 展開 年間上限200万円(助成率は総事業費の10分の1まで)×最長2年	応募期間: 2023/7/3~7/31 Dステージは自己資金が必要と思われる	#https://www.tyosyu.or.jp/zaidan/about-jigo/koeki/new-shiem-2.html#
2023/7/31	(公財)長寿科学振興財団	令和6年度 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援	主課題「長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～」	提案者であるプロジェクトのリーダーが国内の団休(大学、民間企業等)に所属し当該団休においてプロジェクトを実施する体制を組成すること	採択件数: 2件程度		#https://www.tyosyu.or.jp/zaidan/about-jigo/koeki/new-shiem-2.html#
2023/7/31	(公財)大川情報通信基金	2023年度(第37回)研究助成 (詳細は募集者HP参照)	情報通信分野(人文・社会科学含む)	日本国内の情報・通信分野に関連する研究機関、教育機関に所属する研究者	1件当たり100万円	必着	#http://www.okawa-foundation.or.jp/activities/research_grant/index.html#
2023/7/31	第一三共株式会社	共同研究公募「TaNoDS(タネス)」	医学・薬学・理学・工学・農学(横断型共同研究) テーマA: 疾患領域別の研究課題 テーマB: 創薬プラットフォームの研究課題 ※詳細は募集者サイトを参照	日本国内の研究機関(民間企業含む)に所属し、国内で研究遂行可能な研究者	総額1000万円まで(間接経費抜き、抜き抜き) ※研究内容により1000万円以上も可能	17時	#https://taneds.daiichi-sankyo.co.jp/#
2023/7/31	(公財)生協総合研究所	2023年度生協総研費 第21回助成事業	① 個人研究: 大学・各種研究所等の研究者・大学院生等による個人の研究・調査を主対象とする。 ② 共同研究: 代表者は「個人研究」の対象者と同様。	① 個人研究: 大学・各種研究所等の研究者・大学院生等による個人の研究・調査を主対象とする。 ② 共同研究: 代表者は「個人研究」の対象者と同様。	総額300万円を原則とし、個人研究、共同研究とも1件50万円以内	・メール提出 ・院生の応募可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://cojip.jp/jyosei/jyosei.jigyo.html#
2023/7/31	三菱マテリアル㈱	2023年度三菱マテリアル産学共同研究公募 ※詳細は募集者サイトを参照	三菱マテリアル社の中期経営戦略におけるメガトレンドに繋がる材料及びプロセスに関連した技術	国内外の国立私立大学、公的研究機関等に所属する研究者	① 共同研究: 年間200万円以内 ② 本格開発: 年間2,000万円以内 ①②とも最長3年間	4月開始テーマ切 2023年 1月31日(火) 7月開始テーマ切 2023年 4月28日(金) 10月開始テーマ切 2023年 6月 9日(金) 2023年 7月31日(月)に延期	#http://www.mmc.co.jp/corporate/ja/business/rd/koubou.html#
2023/7/31	(公財)国際科学技術財団	2024年平成記念研究助成	社会的課題の解決に資するための知識統合・連携型研究(文理不問)	①(年齢制限がないが、45歳程度までの人材の発掘を想定) ②個人あるいは少数のグループの提案を奨励。 ③国内の大学、公的機関、企業、市民組織等に所属し、助成期間を通じて当該研究を継続できること。 ④研究対象者は所属組織の長(学部長、学部長、研究所長等)の承認を受けること。	500万円~1,000万円程度/件×4~8件程度		#https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html#
2023/7/31	(公財)リそなアジア・オセアニア財団	2024年度アジア・オセアニア研究助成①調査研究助成 ②国際学術交流助成 ③出版助成	アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野(社会、文化、歴史、政治、経済等)	①②③共通: 日本の大学または研究機関等に所属する個人 ①のみ: 2024年4月1日時点で、満39歳以下(原則)	① 助成期間: 1年もしくは2年 助成金額: 50万円~100万円(共同研究は50万~200万円) ② 助成期間: 1年間 助成金額: 50万~200万円 ③ 助成期間: 1年 助成金額: 50万~120万円	必着	#https://www.resona-ao.or.jp/project/promotion/index.html#
2023/7/31	(公財)発酵研究所	2024年度研究助成 ① 一般研究 ② 大型研究 ③ 若手研究者 ④ 学食・研究部会	微生物(細菌、アーキア、真菌、微細藻類)	①②③日本の研究機関に所属し対象分野の研究を行っている個人。 ④微生物の分類に関する研究を推進するための研究部会等を設け活動を行う団体(学会単位の申請)	① 大規模研究 300万円 ② 中規模研究 年間500万円以内、3年間総額1,500万円を上限 ③ 小規模研究 年間150万円以内、3年間総額450万円を上限	募集期間: 2023/7/1(9時)~7/31(12時)	#http://www.ifo.or.jp/research/info.html#
2023/7/31	(公財)セム科学技術振興財団	学術集会および科学技術振興事業助成	安全・安心に関する科学技術の振興を目的とする学食・シンポジウム・研究会などの学術集会や、若手研究者や技術者を招き若手若者・子供たちの啓蒙・育成を目的とする集会の開催費用。 その他にも事業支援あり。	国内法人及びこれに準ずる任意団体が主催する集会・事業(国内) ・国内の大学、公的機関、企業、市民組織等に所属し、助成期間を通じて当該研究を継続できること。 ・その他条件は募集者HPを参照	最大100万円/件	必着	#https://www.secomzaidan.jp/jyosei.html#
2023/8/9	武田薬品工業(株)	研究公募COCKPI-T Funding 2023	指定する研究領域に関する創薬アイデア(創薬ターゲット、創薬技術等) ※詳細は募集者HPを参照	募集対象地域 ・日本、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド ・募集対象地域内の大学、公的研究機関、企業等に所属する研究者	金額は応募した研究計画(研究内容、予算等)に応じて決定。 ・疾患領域別研究型: 間接経費を含め最大1000万円(相当額)程度 ・プラットフォーム型: 間接経費を含め最大800万円(相当額)程度	17時	#https://www.takeda.com/ja-jp/who-we-are/research/open-innovation/cockpi-t/#
2023/8/14	東京エレクトロン(株)	2023年度共同研究公募	半導体-FPD(フロッタパネルディスプレイ)の製造技術やデバイス・ウェアラブル製造プロセスに必要となる、ニーズおよびシーズ技術と適合する研究テーマ	日本国内の大学等に所属し、自律的研究をおこなうことが可能な研究者	① 大規模研究 年間1,500万円以内、3年間総額4,500万円を上限 ② 中規模研究 年間500万円以内、3年間総額1,500万円を上限 ③ 小規模研究 年間150万円以内、3年間総額450万円を上限	募集期間: 2023/7/31~8/14(必着)	#https://www.tel.co.jp/rd/jointresearch/index.html#
2023/8/18	(公財)中島記念国際交流財団	令和6年度 ① 日本人若手研究者研究助成金 ② 日本人独立研究者助成助成金	情報科学・生命科学	① 日本人若手研究者研究助成金: 37歳以下の研究者(令和6年4月1日現在で、原則、日本学術振興会の特別研究員経験者) ② 日本人独立研究者助成助成金: 自らが生ずる研究室を立ち上げて関与している(30~49歳以内)、40歳以下の日本人研究者(令和6年4月1日現在)	① 1,500万円以内/件 (総額7,300万円以内) ② 1,000万円以内/件 (総額1億円以内)	応募期間: 2023/8/1~8/18※17時必着 郵送のみ	#http://www.nakajimafound.or.jp/koubou.html#
2023/8/25	パワーアカデミー事務局	2023年度パワーアカデミー研究助成 ① 特別推進研究 ② 萌芽研究 (個人型・チーム型共同研究・博士課程学生特)	電気工学分野 ※詳細は募集者HP参照	① 特別推進研究 日本国内の異なる大学または高等専門学校に所属する複数の常勤の教員によるチーム。 ② 萌芽研究 【個人型・チーム型】: 日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員もしくは博士課程在学学生(チーム型の場合、異なる専門分野に専攻する専攻(修士)生を含む)が共同研究者となり、【博士課程学生特】: 2024年度に博士後期課程に在籍または在籍予定で、本研究期間中、RAとして雇用されることが出来る学生 ・主たる勤務先が国内の大学とその附属研究所、大学共同利用機関、高等専門学校の、主体的に研究を進めている原則常勤の研究者。 ・在籍付研究者の確保: 応募時点で申請する研究期間のうち少なくとも1年の期間の雇用が見込まれること(注) ・1978年1月1日以降生まれであること。 ほか	① 1,000万円程度×1件 ② 上限100万円/人 (※詳細は募集者HP参照)	15時締切	#https://www.power-academy.jp/info/2023/003759.html#
2023/8/25	(公財)旭硝子財団	2024年度研究奨励	① 化学・生命分野 ② 物理・情報分野 (※詳細は募集者サイトを参照)	注: 本学の規程に拠り、専任教員の雇用期間内、研究期間が収まるよう応募してください。 (1) 日本の大学及びこれに準ずる教育機関の研究科(大学院相当)に在籍し、C&C技術分野の研究に携わっている40歳以下(国際会議での発表時)の学生 (2) 国際会議(査読、海外開催)での採用が原則として確定していること。採用未確定の段階でも応募可だが、採算条件あり (3) 発表論文の場合は、筆頭著者かつ発表者であること (4) 参加する国際会議は学会等の学術団体が主催、協賛、後援するもの (5) 経済的必要性が高いことを原則とする	300万円以内/件 ① 合計で60件程度	募集期間: 2023/8/1~8/25 ・応募時の機関承認は研究開発センターでのみ行います ・任期付教員は、本学の規定に拠り、専任教員の雇用期間内に、研究期間が収まるよう応募してください	#https://www.af-info.or.jp/research/apply.html#
2023/8/31	(公財)NEC C&C財団	2023年度後期 国際会議論文発表者助成	海外で開催される国際会議においてC&C技術分野に関する論文発表を行う大学院の学生に対して、渡航費用等を補助	① 1日本国の大学及びこれに準ずる教育機関の研究科(大学院相当)に在籍し、C&C技術分野の研究に携わっている40歳以下(国際会議での発表時)の学生 ② 国際会議(査読、海外開催)での採用が原則として確定していること。採用未確定の段階でも応募可だが、採算条件あり ③ 発表論文の場合は、筆頭著者かつ発表者であること ④ 参加する国際会議は学会等の学術団体が主催、協賛、後援するもの ⑤ 経済的必要性が高いことを原則とする	1件当たりの助成額は15~28万円	Email必着 (郵送不可) 要指導教員の推薦書。	#http://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei.kokusai.html#
2023/8/31	(公財)コーセー化粧品研究財団	① 国際交流助成 ② 学術集会支援助成	コスメトロジー(化粧品学)または関連分野 ※詳細は募集者サイトを参照。	日本国内の研究機関に所属する研究者で、所属機関の長または、会議・学術集会等の主催団体の代表者の推薦を受けた者。	① 旅費、招へい旅費、滞在費(50万円まで)×年間4件 ② 年間100万円/件×4件	随時受付(受付期間: 実施年度前年12/1~当年8/31)	#https://www.kose-cosmetology.or.jp/research.support/international.html#
2023/8/31	(一財)全国勤労福祉・共済振興協会(全労済協会)	2023年度公募委託調査研究	募集テーマ「ともに助けあい、支えあふ社会をめざして」 専攻する研究「失・済・救済」「協同組合・相互扶助組織」「社会保障・社会政策」に関する研究等(詳細は募集者HP参照)	主たる研究拠点が日本国内にあり、下記のいずれかに該当する日本語での申請書・報告書の作成と報告が可能な研究者・生。 ・大学に所属する研究者 ・研究機関に所属する研究者 ・大学院博士後期課程に在籍する研究者	上限100万円/件×3件以内	17時必着 院生(博士後期課程)応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#https://www.zenrosaikyokai.or.jp/thinkank/research/assistance/#
2023/8/31	(公財)リそなアジア・オセアニア財団	2024年度りそな環境助成	アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む革新的な実践活動	1. 日本において環境保全活動や国際協力活動を行う団体・会社・大学等に所属する者、もしくは海外で環境保全活動や国際協力活動を行う団体・会社・大学等に所属する者 2. 活動地域において事業遂行が可能な相応の活動経験と実績がある者、もしくは年齢が35歳以下で相応の活動経験がある者の指導を受けることが出来る者 3. 活動地域を現地に、当該事業活動の共同実施者(協力)として参加する個人(専任・非常勤含む)の単独研究者、またはこれらの研究者による共同研究(共同研究者には大学院生、外国の大学に在籍している外国人研究者を含む)。 ・60歳未満	助成期間: 1年~3年 助成金額: 100万円/年 採択数: 4~6件	必着	#https://www.resona-ao.or.jp/project/environment/index.html#
2023/8/31	(公財)全国銀行学術研究振興財団	2023年度学術研究助成事業 ① 研究助成 ② 刊行助成	経済・金融およびこれらに関する法制に係る研究	国内の大学等において常勤の職に就く個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	① 100万円以内/件 共同研究は150万円以内/件、助成総額5,000万円程度 ② 150万円以内/件、かつ刊行費用の半額以下、総額400万円程度	応募期間: 2023/7/1~8/31 必着 ※兼任・非常勤の方も応募が可能となっていますが、本学では助成金の管理は致し兼ねます。	#http://www.jade.dn.jp/bankfund/#
2023/8/31	(株)リノバス	第61回リノバス研究員 吉野家賞	食とテクノロジーを軸とした研究(分野を問わず幅広い科学・技術分野の研究)	学部生・大学院生~40歳以下の若手研究者	研究費90万円+店舗等を研究・実証試験フィールドとして提供×若干名	18時 学部生・院生応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#https://linest.grant/61.yoshinoya/#
2023/8/31	(公財)加藤記念バイオサイエンス振興財団	第35回(2023年度) 国際交流助成	2023/4/1~2024/3/31の期間に、海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会・シンポジウム等での研究成果の発表(若手対象、参加費負担あり)	・応募締切日: 35歳以下の、日本国内在住の研究者(外国籍含む) ・大学院生可(社会人大学院生は一定の制約あり)。詳細は募集者HPを参照	渡航地域により10万円~30万円。	募集期間: 2023/1/4~2/28 下期: 2023/7/1~8/31 ・1推薦者あたり、2名以上の推薦は不可。推薦を受けた1名は、推薦者に要相談。 ・院生可。ただし本学での収支管理は不可	#https://www.katokien.or.jp/application/s/3_kokuyou.html#
2023/8/31	(公財)味の素の文化センター	2023年度食の文化に関する研究(人文・社会科学、自然科学) ※若手研究者対象	食の文化に関する研究(人文・社会科学、自然科学) ※若手研究者対象	① 原則として2023年4月1日時点で40歳前後までの若手研究者であつて、しるべき研究者からの推薦がある方(国籍不問)。日本国内に居住する研究者で日本語での報告書作成や成果発表が可能なこと ② 個人研究対象とするが、共同研究も可 年齢: 自然科学系は2023年4月1日時点で40歳以下、人文・社会科学系は50歳以下。	1件当たり100万円程度、総額900万円程度		#https://www.yokubunka.or.jp/research/application/#
2023/8/31	(公財)稲盛財団	稲盛研究助成	自然科学、人文、社会科学(若手研究者対象)	① 日本に在住し、募集要項を添付した大学・機関に所属し、常勤雇用されていること(※)。 ・准教授以上。	100万円/件×50名 自然科学系40名、人文・社会科学系10名	募集期間: 2023/7/3(9時)~8/31(17時)	#https://www.inamori-for.jp/inamori.grants#

事業者種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
2023/10/31	(公財)博覧会教育財団	第19回児童教育実践についての研究助成	①「こぼれ」を育む研究 ②児童教育実践の質を向上させる研究 (詳細は募集者サイトを参照)	日本の大学・研究機関に所属する研究者(ただし教授やそれに相当する職は不可) 日本の学校・教育委員会に所属する教育実践に携わる方・常勤非常勤、年齢、国籍、学位不問(ただし学生は修士号取得以上) 個人研究、グループ研究可。	・1か年助成:200万円/上限 ・2か年助成:300万円/上限	修士号取得以上の学生応募可	#https://www.hakuhodofoundation.or.jp/s/ubsidy/#
2023/10/31	(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団	2024年度(第18期生)YMFSスポーツチャレンジ研究助成	スポーツに関連する幅広い学問分野(自然科学・人文社会)	【募集区分】 ・助成期間中、大学や研究機関等で研究職として活動に従事する1983年4月2日以降生まれの方。 ・教授職または教授職相当の職位の方を除く。 【募集区分】 ・助成期間中、大学院博士課程(博士後期課程)に在籍または修了者(学位未修得者を含む)した方のうち1993年4月2日以降生まれの方 以下①または② ①大学・大学共同利用機関、又は高等専門学校に所属する42歳以下(令和6年3月31日現在)の若手研究者。研究活動が職務。 ②博士後期課程の大学院生(42歳以下)	【募集区分】 ・上限120万円/件×10件程度 【募集区分】 ・上限80万円/件×5件程度	正午締切 ※【募集区分】は院生(博士後期課程)応募可。ただし、本学での収支管理は不可。	#https://www.ymfs.jp/project/assist/15th/study/#
2023/10/31	(公財)油圧任機器技術振興財団	研究助成金	油圧・空気圧機器及び周辺機器から構成される駆動システム等の開発、生産、利用に関する技術の研究	①大学・大学共同利用機関、又は高等専門学校に所属する42歳以下(令和6年3月31日現在)の若手研究者。研究活動が職務。 ②博士後期課程の大学院生(42歳以下)	100万円/件	23:00 大学院生の応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#http://zaidan.taiyo-td.co.jp/outline.html#
2023/10/31	(公財)萩原学術振興財団	第4回研究助成	科学技術に関する研究で以下の各号のもの。 ①遠隔システム ②AI技術 ③画像技術 ④上記に関連する技術	①日本国内の大学・研究機関に所属する個人またはグループで推薦必須。 (推薦者は、所属大学・研究機関の代表者・学部長・研究所長、またはそれに準ずる方。)	100万円～200万円/件 助成金総額2,000万円	23:00 大学院生の応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#https://hagiwara-foundation.or.jp/program/#
2023/10/31	(公財)高梨学術奨励基金	令和6年度 ①若手研究助成 ②特定研究助成 ③刊行助成	①若手 ②文明興亡史 ③刊行助成	①若手・③刊行:令和6年4月1日現在満39歳以下。 ②特定:日本の国籍を有する者。	①若手 100万円/件/上限 ②特定 500万円/件/上限と1月1日(令和6年度)は150万円/件 ③刊行 200万円/件/上限		http://www.disclo-koeki.org/00a/00a48/#http://www.disclo-koeki.org/06a/00a48/#
2023/10/31	(公財)平和中島財団	2024(令和6)年度国際学術研究助成 ①国際学術共同研究助成 ②アジア地域重点学術研究助成	①②共通 我が国の大学・大学共同利用機関の研究者及び海外(②においてはアジア地域)の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループ。研究代表者は我が国の常勤研究者。	①500万円以内/件×3件 ②150万円以内/件×21件 ※対象費については募集者サイトを参照。	申請期間:2023/09/01～2023/10/31 消印有効	http://www.hrf.jp/josei/#http://www.hrf.jp/josei/#	
2023/10/31	(一財)第一生命財団	2023年度研究助成 ①一般研究 ②奨励研究(若手対象)	わが国の住宅、都市、土地に関し、経済、社会、法律、歴史、制度、計画およびこれらの複合的視点から、住生活の改善向上をはかるための研究	①一般研究 大学、その他研究機関に専任または有期専任の身分で常勤の研究者(大学院生、2024年対象) ②奨励研究 一般研究に同じ。ただし申請時40歳未満。	総額1,000万円以内 ①一般研究 150万円以内/件 ②奨励研究 80万円以内/件	17時 募集期間:2023/9/1～10/31	http://group.dai-ichi-life.co.jp/d-housing/boshu.html#http://group.dai-ichi-life.co.jp/d-housing/boshu.html#
2023/10/31	(公財)鹿島学術振興財団	2024年度 特定テーマ研究助成	2024年度特定テーマ領域 様々な観点から近未来の社会のあり方を仮定し、それを支える都市・建築、社会基盤システム、社会制度等のあり方や、新たに必要とされる技術開発等について貢献する調査、研究 (詳細は、募集者サイトを参照)	日本の大学等の研究機関に所属する常勤の研究者であり、共同で研究を行う研究者グループの代表者。	200万円以内/件(2年間) 新規採択件数:2～3件程度		#https://www.kajima-for.jp/grant-projects/research-grants-on-specific-themes/#
2023/10/31	(公財)鹿島学術振興財団	2024年度 国際研究集会助成	我が国で開催される中小規模の国際会議の開催(自然科学および人文・社会科学分野全般) SDGsに相関する課題解決に役立つ、地球環境に配慮した持続可能な世界実現に向けて期待される素材技術分野における研究 (詳細は募集者ウェブサイト参照)	我が国の大学、研究機関等に所属する研究者であり、助成を希望する研究集会の開催責任者。 日本の大学、その他の公的研究機関に在籍し、主体的に研究を行っている研究者(教授、准教授、講師、助教、研究者等(大学院生、2024年対象)) 原則:2024年4月1日時点で博士前期(修士)課程修了以上、35歳以下の個人研究。 国籍:所属不問	50万円/件 採択予定件数:20件程度		#https://www.kajima-for.jp/grant-projects/research-meeting/#
2023/10/31	(一財)ハナック財団	2024年度助成			100万円/件 助成件数:5件程度		#https://www.panac-for.jp/requirements/#
2023/11/7	(公財)サントリー文化財団	2023年度若手研究者のためのチャレンジ研究助成	人文学、社会科学分野(若手研究者)		100万円以下/件×15件程度		#https://www.suntory.co.jp/sfnd/research/#
2023/11/7	(公財)セコム科学技術振興財団	令和5年度挑戦的研究助成～セコムチャレンジ2023～	①個人情報の保護と積極的利用を両立する生命科学あるいは医療・健康管理サービスの研究 ②期待可能な未来社会の構築 ③最先端科学のELSI論理的・法的・社会的側面	国内の大学に所属する39歳以下(2024年4月1日時点)の研究者	1件につき1年あたり最大500万円、最大3年間で総額1500万円以内	応募期間: 2023/10/23～11/7 15時締切厳守	#https://www.secomzaidan.jp/challenge.html#
2023/11/15	(公財)パブリックヘルスリサーチセンター	2024年度パブリックヘルス科学研究助成	①ストレス科学分野 ②生命医学科学分野	・国内の非常勤の研究機関に在籍している研究者、または博士後期課程修士以上を有する研究者 ・生年月日が1984年4月2日以降の者 ・所属する部署の長等の推薦を受けている者等	①1件あたり50万円を上限とし、最大8件 ②1件あたり100万円を上限とし、最大3件	必修 博士後期課程の学生応募可。ただし本学による収支管理は不可。	#https://phf.jp/aboutus/gaiyou/jyosei_0_ubo.php#
2023/11/15	(公財)河川財団	2024年度河川基金助成 研究者・研究機関部門	防災・減災や河川・流域の視点から、治水・利水・環境に関する調査・研究(文理不問) ※区分区分・対象者等の詳細はリンク先参照	・研究機関に対する助成 大学・高等専門学校等の研究機関ほか ②研究者に対する助成 大学・高等専門学校等に所属する研究者 2024年4月31日時点で満60歳未満(共同研究者含む) ※若手研究助成については募集者サイトを参照	60～300万円(助成区分によって異なる)	18時	#https://www.kasen.or.jp/kkin/tabid290.html#
2023/11/15	(公財)高山県ひとづくり財団	第41回とやま賞	学術研究、科学技術の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人または団体	・高山県出身または高山県内に在住の方 ・40歳以下(令和6年4月1日現在) ・ただし大学院生・人文社会科学分野についてはこの限りではない。 ・大学・研究機関等の准教授相当クラスまで(教授は含まず)。	奨励金100万円	正午必着 高山県出身者・在住者のみ応募可	http://www.t-y-hito.or.jp/zaidan/toyomashou/data/boshu.html#
2023/11/17	(公財)JKA	2024年度補助事業	①機械振興補助事業「研究補助」 機械振興に資する研究 ②公益事業振興補助事業「研究補助」 公益及び社会福祉の増進に資する研究	大学等研究機関に所属し、当該組織の研究活動に実際に従事している者 ②公益事業振興補助事業 公益及び社会福祉の増進に資する研究	事業および研究の種類により異なる ①上限200～1,500万円 ②上限300万円	申請期間:2023/10/12(10時)～11/17(15時) Web受付可 2023/10/13(金)18:00～19:00	#https://hojokeirin.tora.or.jp/#
2023/11/24	(公財)NSKメカトロニクス技術高度化財団	(1)2023年度研究開発助成(2)2023年度研究助成	(1)メカトロニクス技術 ②日本国内で開催される国際的な研究会の開催費(準備費を含む) ※詳細については募集者サイトを参照	(1)日本国内および海外の大学、高等専門学校その他財団が認定した研究機関に所属して常勤する博士の学位を有する研究者 (2)日本国内の大学、研究機関、学会またはこれらに公的に設置されたグループ。応募者は博士の学位を有する研究者	(1)1件200万円を限度、年間14件前後 (2)1件50万円を限度	(1)研究開発助成 2023/11/24 必着 (2)研究会助成 前期:2023/06/16 必着 後期:2023/11/24 必着	http://www.nskfam.or.jp/application/#
2023/11/30	(公財)フジニール財団	2024年度パッケージ研究助成 ①若手研究助成 ②研究助成 ③特別長期研究助成	パッケージに関する研究	・主たる勤務先が国内の大学とその他附置研究所、大学共同利用機関、公的研究機関であること ・上記の組織に所属し、主体的に研究を進めている原則常勤の研究者 ・国内居住者 ・国籍不問 ①年齢:35歳以下 ②3・年齢不問 (※詳細は募集者HPを参照)	①100万円×8件程度 ②200万円または200万円×8件程度 ③1200万円(3年間合計) ※2件 ※詳細はリンク先参照		#https://www.fujiseal.or.jp/support/index.html#
2023/11/30	(公財)電気通信普及財団	2023年度11月期シンポジウム・セミナー等開催助成	情報通信に関するシンポジウム・セミナー等の開催助成 ※オンライン開催も対象	原則、2024年4月1日時点で2025年3月までに開催するもの、オンライン開催も対象	100万円以下/件×各区分5件程度		#https://www.taf.or.jp/grant-c/01/#
2023/11/30	(公財)カインズデジタルイノベーション財団	2023年度 研究助成金	「暮らしの向上」に資する情報技術(理工学・工学・農工学、総合科学系、生命科学系、経済経営学、商学系、文理融合)	日本の大学、高等専門学校、研究所等に勤務し、主体的に研究を進めている常勤の研究者及び大学院後期課程在籍者、並びに博士研究員を含む。(専・業・所属機関長の承認)	上限200万円/件×5件程度予定	大学院後期課程学生応募可。ただし、本学による収支管理は不可。 ★エントリー～11/30まで、申請12/15までに変更不可	#https://cainz-dif.or.jp/grant/2023/#
2023/11/30	(公財)電気通信普及財団	2023年度下半期・研究調査助成	情報通信に関する人文・社会科学分野、技術分野、両分野にわたる研究調査	日本の大学等及び研究機関に所属する研究者、もしくは大学院生(博士課程(後期)期)。個人研究、共同研究も可。	300万円/10件程度 採択件数:10件程度	博士後期課程学生応募可。ただし、本学での経費管理は不可。	#https://www.taf.or.jp/grant-a/#
2023/11/30	(公財)池谷科学技術振興財団	2024年度 ①研究助成 ②国際交流等助成 1.派遣 2.招請	先端材料及びこれに関連する科学技術	・研究機関に所属しており、所属機関長の承認を得た者。 ・大学院後期課程に在籍者及びポストドクは、研究助成のみ応募可(所属機関長の承認書、指導教員の推薦書必須)	①研究助成:最大200万円/件 ②国際交流助成:最大50万円/件 (共に間接経費10%を含む)	・申請には研究者登録が必要 ・大学院後期課程に在籍者及びポストドクは、研究助成のみ応募可。ただし本学での支出管理は不可。	#https://ketani-zaidan.or.jp/system/?page_id=05#
2023/11/30	(公財)SBS鎌田財団	2023年度物流研究助成	物流の振興・発展に資する ①学術研究 ②研究会、シンポジウム、セミナー等の開催	大学・大学院・その他研究機関に在籍し、物流分野に係る研究活動に従事する個人または団体を対象	限度額50万円/件、総額300万円		#https://www.abs-kamatazaidan.or.jp/skzd/furtherance/#
2023/11/30	(一財)田中貴金属記念財団	2023年度貴金属に関わる研究助成金	貴金属に関わる研究 (貴金属とは、白金、金、銀、パラジウム、ロジウム、イリジウム、ルテニウム、オスミウム8元素をさす)	日本国内の教育機関に所属する研究者(ポストドク含む)。	Umelchik Tanaka Award:1000万円 Gold Award:200万円 Silver Award:100万円 Young Researcher Award:100万円 TANAKA Special Award:30万円 総額2000万円以内(上限金額)	17時まで	https://tanaka-foundation.or.jp/grant/index.html#https://tanaka-foundation.or.jp/grant/index.html#
2023/11/30	(公財)小田急財団	2023年度研究助成	①公共交通および交通ネットワークに関する研究 ②持続可能な都市や地域の基盤整備およびコミュニティの活性化に関する研究 ③地域の個性や魅力を引き出す観光の活性化・推進に関する研究	日本国内の大学・研究機関等に在籍する大学院博士課程に籍か准教授までの資格を有する研究者で、2024年3月末日現在40歳以下	100万円/件×3件程度	必修 博士後期課程学生応募可。ただし、本学による収支管理は不可。	#http://www.odakyu-zaidan.or.jp/grant/gr_invite.html#
2023/11/30	(財)トヨタ財団	2023年度研究助成プログラム ①共同研究プロジェクト ②個人研究プロジェクト	先進的な科学技術によってもたらされる社会的課題にかかわる分野	共同研究 2名以上のプロジェクトで、代表者は45歳以下(助成開始時) 個人研究 助成開始日の年齢が40歳以下。 ※詳細はリンク先を参照	助成総額:4,000万円 共同研究:1件につき500万円～1,000万円程度 個人研究:1件につき100万円～200万円程度	15時 オンライン公募説明会:2023/10/4 16:00～、2023/10/27 13:00～	#https://www.toyotafound.or.jp/special/2023/advanced.html#
2023/11/30	(公財)日本農業研究所	令和6年度人文・社会科学系若手研究者助成	農業や食料、農村をめぐる問題を解明しようとする研究(人文・社会科学分野)。実証調査重視。	・令和6年4月1日現在22歳以上35歳未満 ・研究機関への在籍の有無不問	35万円以内	院生応募可。ただし、本学による収支管理は不可。	#http://www.nohken.or.jp/wakate/wakatejosei-top.html#
2023/12/1	(公財)たばこ総合研究センター(TASC)	2024年度研究助成	たばこを始めとする嗜好品に関する人文・社会科学の分野。	・日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤に在職者、大学院生も可) ・国籍不問	1件につき原則として50万円、75万円、100万円または150万円。年間助成総額は原則として500万円。	郵送:消印有効 電子メール:当日必着	#http://www.tasc.or.jp/assist/index.html#
2023/12/1	東日本高速道路株式会社	NEXCO東日本 令和5年度 技術研究助成	高速道路の安全性向上への活用・応用などが期待できる技術的な研究	日本の大学、高等専門学校などに所属する研究者	300万円以内/件		#https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/head_office/2023/1002/00013000.html#
2023/12/11	(一財)天野エンゼル科学技術振興財団	第25回酵素応用シンポジウム・研究奨励助成	生化学分野、食品分野	・大学あるいは公的研究機関の若手研究者(年齢制限無し) ・学生及び民間企業の研究者は対象外)	本賞・賞状 調査費:50万円(授賞状は7件を予定)	必修	#https://www.amano-enzyme.co.jp/corporate/foundation/symp_05ium.html#
2023/12/11	(公財)松井角平記念財団	2023年度(第8回)助成金	(1)日本国内にある寺院、神社等の建造物に関する学術研究 (2)日本国内にある歴史的文化的財の建造物の保存、修復に関する学術研究	日本の大学、その他研究機関に在籍し、主たる仕事が生産活動として研究活動に従事している研究者 【大学院生、専攻科生等は対象外】共同研究者も同様	1件200万円を上限 募集件数:20件以内	締切時の消印・メール送信有効 募集期間:2023/11/1～12/11	#https://www.matsui-ken.co.jp/zaidan/kakuhi-kinen/data/grant/#
2023/12/13	(一財)守谷育英会	2023年度(一財)守谷育英会研究助成	次の諸分野における基礎研究。自然科学(特に動物物に関連)、工学、社会、環境、福祉等の関連、人文科学。	①東京都内の大学もしくは研究機関に在籍、または東京都内に居住し、大学院博士課程に在籍して、基礎的分野の学術研究に従事する個人(学生は対象外)。 ②原則として40歳未満(助成金交付の開始時) ・国内の大学に所属する研究者 ・研究開始(申請)において満40歳未満の研究者、または学位取得後10年未満の研究者 ・日本国内に居住している方	年間120万円/件を標準×5～10件(最大4年程度) 今年度総額:3,000万円予定	消印有効 推薦件数は1推薦者(学部長、研究所長、担当主任教授)につき1件までとなります。被推薦者は推薦者に早めに相談し、所属内で調整ください。	#https://moritan-scholarship.or.jp/#
2023/12/13	医療機器産業研究所	2024年度研究助成医療技術研究開発助成	医療分野における技術分野(基礎研究・若手対象)	・研究開始(申請)において満40歳未満の研究者、または学位取得後10年未満の研究者 ・日本国内に居住している方	①萌芽・探索型:100万円/件(税込)採択予定:5件 ②実用化展開型:500万円/件(税込)採択予定:1件	電子申請	#https://www.jaame.or.jp/mdsi/activity/tech-grant.application.html#
2023/12/15	(公財)藤原科学財団	第65回藤原賞	推薦対象:自然科学分野に関する基礎科学及び応用科学	日本の国籍があり、且つ日本在住の方。 ※所属組織の長又は相当する学識者の推薦必要。	賞状・賞牌・副賞1,000万円×2件	必修 所属所長(学識者)の推薦書	#https://www.fujizai.or.jp/#
2023/12/15	(一社)ニューガラスフォーラム	2024年度ガラス基礎研究振興プログラム	ガラス基礎研究(無機組成を含む広義のガラスを対象)	個人もしくはグループ ・主たる研究者は、研究機関中、日本の大学、その他附置研究所等の教育機関または公的研究機関に所属する職員であり、日本国内で研究に従事する研究者 ・主たる研究者が1979年4月2日以降生まれであること(45歳以下) ※募集者サイトを参照	1件あたりの研究助成額:300万円～900万円/期間 研究期間:2024年4月から3年間 採択件数:原則2～5件 調査研究:若干数	必修	#https://www.newglass.jp/kenkyu/2024/#
2023/12/15	山田学術研究奨励基金	2023年度公益信託山田学術研究奨励基金(奨励金)	法律学、経済学	大学・大学院の教員、または大学院博士課程に在籍する方で、2023年12月末時点で満40歳未満、国籍不問。	30～50万円/件 (西分野を合わせて6～8名を予定)	博士課程学生応募可。ただし本学による収支管理は不可。	#https://www.tr.mfuj.jp/hsnan/koekishi/ntaku_list.html#
2023/12/22	(公財)セコム科学技術振興財団	学術集金および科学技術振興事業助成	安全・安心に関する科学技術の振興を目的とする学術・シンポジウム・研究会などの学術集金や、若手研究者や技術者を支援する若手若手者・子供たちの啓蒙・育成を目的とする集金の開催費用、およびそれらに付随する学術(基礎研究)	国内法人及びそれに準ずる任意団体が主催する集金・事業(国内)開催を目的とする事業も対象 ※その他条件は募集者HPを参照	最大100万円/件	必修	#https://www.secomzaidan.jp/josei.html#
2023/12/22	粉体工学情報センター	2024年度(第20回)粉体工学情報センター研究助成	2024年度は、 ①食品粉体に関する研究 ②粉体物性作用に関する基礎研究	日本の大学・研究機関等に常勤で在籍する者	助成額1件 100万円/年 助成件数 10件以内	必修	#http://www.ipect.jp/kenkyu/index.html#
2023/12/22	時楽利彦記念脳研究助成基金	公益信託 時楽利彦記念脳研究助成基金「時楽利彦記念賞」	脳神経系の機能およびこれに関連した生体機構の解明に意義ある研究	研究者として継続して研究をおこなっているもの	賞状および副賞(研究費)200万円×1名	必修	#https://www.tokizane.net/guidelines.html#
2023/12/22	(一財)ズームグループ学術振興財団	2024年度助成金	音楽、楽器に関わる日本のものづくりに貢献する科学技術分野	高等・大学、公的研究機関に所属する常勤の研究者(大学院生やポストドクは対象外)	上限100万円/件 助成件数:5件程度	院生応募可。ただし、本学による収支管理は不可。	#https://www.zoom.jp/zaidan/application/#
2023/12/25	日本奥山学会	2024年度 日本奥山学会 奥山研究助成金	奥山の保全・再生に資する研究・活動等(奥山生態系、林業、水源、鳥獣対策、奥山利用の歴史、法整備、文学、芸術等、文理不問)。	奥山に関する研究を実施している個人または団体(主に若手や学生を対象) *奥山:人里を離れた奥深い山、深山	1件あたり10万円	募集期間:2023/10/30～12/25(消印有効) 学部生・院生応募可。ただし、本学での収支管理は不可。	#http://okuyama-society.org/#
2023/12/31	(公財)藤森科学技術振興財団	2024年度研究助成	ウエルネス分野に貢献する物質、材料、機構、設計、生産、社会システムに関わる萌芽的な研究(自然科学・工学と社会科学分野)	日本の大学・研究所等に勤務し、主体的に研究を進めている常勤の研究者、大学院後期課程に在籍者およびポストドク	1件100万円 総額200万円を予定	※要所属機関長の推薦 博士後期課程学生応募可。ただし、本学での収支管理は不可。	#http://www.fujimori-for.jp/subsidy/requirements.html#
2024/1/10	(公財)三菱財団	第53回(2024年度)人文科学研究助成(①一般助成、②大型連携研究助成)	①②とも、人文社会科学系全般 ②は、異なる専門領域の複数メンバーのチームによる提案型の研究	原則として、特定のテーマの、個人ないし少数者のグループまたは法人・団体による研究。応募者は国籍不問が日本居住者。 大型連携研究助成の場合は複数の領域の研究者のチーム。 ※詳細は募集者サイトを参照	助成額:①②合わせて総額約6000万円を予定 採択件数:①②計25～30件程度、うち②は1～2件程度 応募金額の上限:①500万円/件、②は1000万円/件	募集期間:2023年12月13日～2024年1月10日午後5時(厳守)	#https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/humanities.html#
2024/1/10	(公財)三菱財団	第6回(2024年度)文化財保存修復事業助成	①文化財保護法第二条第1項に規定される有形文化財のうち、建造物を除く文化財(絵画、彫刻、工芸品、書画、典籍、古文書その他の有形の文化的財産で我が国にあって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料、以下「美術工芸品」という)の修復 ②日本国内に所在する、屋内展示可能なものに限り、 ③保存・修復に伴う社会的意義の高いものを対象とする。 ④国・重要文化財(国指定)の保存、修復は対象外とします。人文科学	募集者サイトを参照	総額約2500万円を予定。応募金額の上限は1件当り原則500万円とし、採択予定件数は12件程度を目標。	募集期間:2023年12月14日～2024年1月10日午後5時(厳守) ※必修・持込不可 間接経費・一般管理費は助成の対象となし。	#https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/cultural-property.html#
2024/1/10	(公財)IG-7奨励財団	令和6年度研究開発助成	バイオ(医療や農業領域を含む)やIT分野	国内の大学・研究機関等に所属する個人又はグループ。 主たる研究者は申請締切日時点で満50歳未満であること。国籍不問。	1件あたり上限300万円を36件程度	消印有効	#https://ig7foundation.or.jp/kenkyu.html#
2024/1/10	(公財)吉田秀雄記念事業財団	2024年度(第58次)研究助成	広告・広報・メディアを中心とするマーケティング及びコミュニケーション等に関する研究	【常勤研究者の部】 大学に在籍する助教以上の常勤研究者(個人またはグループ研究) 【大学院生の部】 博士後期課程に在籍する大学院生(個人またはグループ研究)	【常勤研究者の部】 単年研究:300万円以内/件 継続研究:400万円以内/件(10件程度) 【大学院生の部】 最新研究:60万円以内/件 継続研究:60万円以内/件(10件程度)	2023/12/6(水) 18:00～大学院生向けオンライン研究相談会 博士後期課程学生応募可。ただし本学での収支管理は不可。	#https://www.yhmf.jp/aid/#
2024/1/18	(公財)三菱財団	第59回(2024年度)社会福祉事業並びに研究助成	・事業(活動)・(省略) ・調査研究:開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究(個人・法人・団体いずれも可)	日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有するもの(国籍等不問)。 ・調査研究:開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究(個人・法人・団体いずれも可)。 ※詳細は募集者サイトを参照。	総額8000万円(予定)	募集期間:2023年12月21日～2024年1月18日午後5時(厳守) ※学生申請可。ただし、本学での収支管理は不可。 ※オンライン説明会2023/12/19 12:00～2023/12/25 18:00～ 2024/1/11 12:00～	#https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/social-welfare.html#
2024/1/19	アカデミスト株式会社	academist Grant × AlphaDrive	基礎研究(全ての研究分野)	大学・研究機関に所属する研究者、大学院生、大学生、独立系研究者	総額500万円(最大5名)		#https://academist-cf.com/companies/alphadrive?lang=ja&utm_medium=email&hsmi=284450789&hse_ncp=2ANztc=9LhLTkFm0_yrf-z2jzve41gDDYYEOMAS-H4gQ3m3FD0&e=JIPSHKkiendVqQAmZegvXFmIUzCS4Dqa8nA&utm_content=#
2024/1/21	(公財)日本台湾交流協会	2024年度共同研究助成(自然科学・応用科学分野)	以下すべてを満たすもの (1)日本と台湾の双方各2名以上の研究者・専門家から構成されるグループであること (2)グループの構成メンバーは、大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者もしくは相当の学術業績を有する者。 (3)若手研究者(原則40歳未満)が参加していること。 (4)助成金の管理は、日本側申請責任者の所属機関で行うこと。 <対象外出版物> 2024年4月1日～9月末日の間に研究成果を本財団研究費として財団指定の出版社から出版できるものに限る。また、出版物の仕上り上限A5版横置き350ページ以内とする。	上限:年間200万円/件×3年	必修		#https://www.koryu.or.jp/business/exchange Joint Application-rc01/#
2024/1/25	(公財)収録財団(旧名称:メルコ学術振興財団)	2023年度第三次募集出版助成	管理会計学及び関連領域の研究成果の出版(翻訳書含む)。		1件150万円を限度とし、総額300万円以内、助成件数若干名。	必修	#http://melco-foundation.jp/apply/publication/#

事業者種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
2024/1/25	(公財)牧誠財団(旧名称:メルコ学術振興財団)	2023年度第三次募集 国際研究交流助成	管理会計学の研究を促進するため国際研究交流(詳細は募集元サイト参照)	2024年3月15日～2024年12月末日の間に出発。又は招聘を予定している者 (7)大学院生学会派遣 (4)学会報告派遣 (7)短期派遣 (1)中期派遣 (4)招聘 (詳細は募集元サイト参照)	(7)1件40万円程度、助成件数5件程度。(※1) (4)1件60万円程度、助成件数4件程度。(※1) (1)1件100万円以下、助成件数若干名。 (2)1件20万円/月、助成件数若干名。 (4)1件100万円以下、助成件数若干名。	必需 ※院生申請可。ただし、本学での収支管理は不可	#http://melco-foundation.jp/apply/international/#
2024/1/25	(公財)牧誠財団(旧名称:メルコ学術振興財団)	2023年度第三次募集 ①研究助成A ②研究助成B ③挑戦的萌芽研究助成	管理会計実務の定式化又は理論化に関する研究ならびにそれらを含む周辺領域に関する研究	①研究助成A 研究者・博士後期課程大学院生 ②研究助成B 博士後期課程大学院生 ③挑戦的萌芽研究助成 研究者・博士後期課程大学院生 ・申請者(個人またはグループ代表者)は研究助成期間中、日本の大学・研究機関に所属していること。 その他詳細は募集元サイト参照。	①研究助成A 1件30万円～200万円程度×10件程度 ②研究助成B 一人毎年80万円程度×3年間を若干名 ③挑戦的萌芽研究助成 1件30～200万円程度を若干名 ※助成総額1000万円程度	必需 ※博士後期課程学生申請可。ただし、本学での収支管理は不可	#http://melco-foundation.jp/apply/research/6388/#
2024/1/26	(公財)日本生産性本部	2023年度生産性研究助成(若手)	経営、労働、生産性などに関するもの	若手研究者(2023年4月1日において40歳未満) 個人またはグループ(所属、国籍不問)。	①50万円または②100万円/件 どちらか一つを選択し、応募のこと。 助成件数3件(3グループ)以内(①と②を合わせて)	17時	#https://www.k-academy.jp/researchgrant/#
2024/1/28	(公財)日本台湾交流協会	2024年度共同研究助成(人文・社会科学分野)	(1)人文科学又は社会科学分野の共同 (2)日台双方の研究者の間の共同研究 (3)若手研究者が主体的にかかわる研究	(1)日本及び台湾双方各2名以上の研究者・専門家から構成されるグループであること。 (2)グループの構成メンバーは、大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者もしくは相応の学術業績を有する者。 (3)若手研究者(原則40歳未満)が参加していること。 (4)経理責任者は日本在住者であること。 ・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能 ・日本国内に所在する大学等に所属。 ・日本語又は日本語の永住権を有している。 ※その他詳細は募集元サイト参照。	上限:年間100万円/件	必需	#https://www.koryu.or.jp/business/exchange/joint/application/#
2024/1/31	株式会社リハネス	第63回リハネス研究費 プランテックス先端補助研究費	植物の生産性や機能性を高めるあらゆる研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	研究費50万円、Type Xsの栽培試験環境を提供 採択件数:若干名	18:00 学生申請可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://rnest.grant/63-plantx/#
2024/1/31	(一社)日本音楽著作権協会	第3回JASRAC国際フェロシップ	著作権を含む知的財産権(音楽の著作権に限らず)の研究の在外研究(若手)	・日本国内に所在する大学等に所属。 ・日本語又は日本語の永住権を有している。 ※その他詳細は募集元サイト参照。	在外研究に係る旅費・滞在費・調査研究費等 ※詳細は募集元サイト参照		#https://www.jasrac.or.jp/smt/news/23/230823.html#
2024/1/31	株式会社リハネス	第63回リハネス研究費incu・be賞	大学生・大学院生が自ら取り組みあらゆる研究 ※研究分野は問はず	2024年4月以降も学生である大学院生	研究費50万円 採択件数:若干名	18:00まで 学生・ポストドク等も可。ただし、本学での研究費管理は不可。 最終締切	#https://rnest.grant/63-incube/#
2024/2/1	(公財)電気通信普及財団	海外渡航旅費援助(2024年度)	情報通信に関する研究を行う研究者が、海外で開催される国際会議などで研究発表を行うための渡航費用の一部を援助(※オンライン開催の国際会議で研究発表を行うための参加費も対象)	日本の大学等又は研究機関に所属する研究者(博士の学位を取得またはこれに相当する過程を終了)し、研究実績を有する。大学等の常勤の研究者で、原則40歳以下(申込年度の4月1日時点)	50件程度/年間 地域別 補助金額上限(単位:万円) 欧州24、北米22、ハワイ18、オーストラリア723、東南アジア19、中国17、韓国11等	通年受付(2か月1回審査) 博士後期課程生応募可。ただし、本学での研究費管理は不可。	#https://www.taf.or.jp/grant-b/02/#
2024/2/1	(公財)電気通信普及財団	海外渡航旅費援助(通年募集)	情報通信に関連する人文科学・社会科学分野、技術分野、両分野にわたる分野を行う研究者が、国際会議などで研究発表を行うための海外渡航費用の一部(※オンライン開催の参加費も可)	日本の大学等及び研究機関に所属する研究者、大学院生でいわゆる博士課程(後期)に在学する方。40歳以下(申込年度の4月1日時点)で所属する機関の長の推薦を受けた方。	学会等の開催地までの往復航空運賃と参加費滞在費の経費の一部。渡航地域により上限あり。(詳細は募集元サイト参照) 年間予定者数:50件程度	学会の開催日程により、通年で申込を受付(2か月の1回審査)	#https://www.taf.or.jp/grant-b/#
2024/2/2	(公財)三菱財団	第55回(2024年度)自然科学研究助成(①一般助成、②若手助成)	自然科学のすべての分野	①一般助成:原則、一つのテーマとして独立した個人研究(少数グループ)を対象。国籍・年齢不問。ただし日本国内居住者。 ②若手助成:①の応募資格に加え、2024年4月1日現在40歳未満の方。博士学位取得者は加えて学位取得後10年未満。 ※詳細は募集元サイト参照。	①一般助成:総額2億7000万円程度を目標。応募額は1件あたり2,000万円以内とし、採択件数は40件程度を目標。 ②若手助成:総額最大5,000万円程度を目標。助成額は1件当たり一律400万円。採択件数は最大15件を目標。	募集期間:2024年1月5日～2024年2月2日午後5時(厳守)	#https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/#
2024/2/9	仁和仏法所	令和6年度①若手研究助成、②仁和寺研究促進助成	①②とも:真言密教の法・教学・歴史・仁和寺に関する研究 ※詳細は募集元サイト	①昭和59年4月2日以後の生まれ ②令和6年4月1日時点で博士の学位を取得していること。 ③②とも国籍、国籍不問	①1件あたり50万円以下(②は複数年度助成あり)	必需 応募期間:2023/12/18～2024/2/9	
2024/2/16	アカデミスト株式会社	[Academist Grant × 国内大手自動車メーカー]	機械工学、ロボティクス、材料科学、電子、電気工学、コンピュータサイエンス、システム工学など ※詳細は募集元サイトを参照	大学・研究機関に所属する研究者・大学院生・大学生	300～1,000万円/件 採択件数:1～2件程度	オンライン説明会 2024/1/29 12:00～12:30 2024/2/7 18:00～18:30 2024/2/13 12:00～12:30 学生の申請可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://academist-cf.com/grant/carmanufacturer#
2024/2/29	(公財)三島海雲記念財団	2024年度学術研究奨励金 (A)個人研究奨励金(B)共同研究奨励金	A・Bとも以下2部門 (1)自然科学部門:食の科学 (2)人文科学部門:アジアに関する人文社会科学諸分野	(A)個人研究奨励金 日本在住の研究者(国籍不問)、及び海外在住の日本人研究者。大学院博士課程(後期)に在学者。 (B)共同研究奨励金 ①自然科学部門または食の科学の研究者による共同研究(代表研究者は国内の大学・研究機関に所属すること)。 ※詳細は募集元サイトを参照	(A)個人研究奨励金 一件当たり100万円×両部門計80件程度 (B)共同研究奨励金 一件当たり200万円～500万円×両部門計12～14件程度	応募期間:2024/1/10～2/29(必需) (A)は院生(博士後期課程)申請可。ただし、本学での研究費管理は不可。	#https://www.mishima-kaion.or.jp/#
2024/2/29	(公財)NEC C&C財団	2024年度前期 国際会議論文発表者助成	C&C技術分野(コンピュータ、ネットワーク、電子デバイス関連)の研究発表	(1)国際会議参加時に日本の大学大学院等に在籍している大学院生(原則40歳以下) (2)国際会議(査読、海外開催)での採用が原則として確定していること。 (3)投稿論文の場合は、筆頭著者かつ発表者であること	(1)15～30万円(開催地別) 募集人数:25名程度 ※その他は募集元サイトを参照。	Email必需 (郵送不可)	#http://www.candc.or.jp/yosei/yosei_kokusai.html#
2024/2/29	(公財)武田科学振興財団	2024年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ジャンプ)	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の助成対象研究課題	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の被助成者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件3,000万円×最大2件		#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visonary_jump.html#
2024/2/29	(公財)武田科学振興財団	2024年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の助成対象研究課題	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の被助成者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件1,000万円×5件程度		#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visonary_step.html#
2024/2/29	(公財)武田科学振興財団	2024年度ビジョナリーリサーチ継続助成(スタート)	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)の助成対象研究課題	2021年度および2022年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)の被助成者 (学生除く) 国内の大学・研究機関および医療機関に所属する研究者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件500万円×15件程度	別途、段階助成(ステップ、ジャンプ)有り	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visonary_continu.html#
2024/2/29	(公財)武田科学振興財団	2024年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)	医学	国内の大学・研究機関および医療機関に所属する研究者 (学生除く) ①:日本の大学等において研究活動に従事する方 ②:2024年3月1日現在で日本国内の大学院博士課程(博士課程後期課程)に在籍または進学予定 ③:対象研究分野の学術研究団体・グループが主催する会	1件200万円×40件程度	募集期間:2024/2/21～3/1 必需 研究助成(口)は博士後期課程学生の申請可。ただし本学での研究費管理は不可。	#https://www.hoseigakka.jp/info/2023/1/29/105812.html#
2024/3/1	(公財)日本法学会	2024年度財政・金融・金融法制研究基金 ①研究助成(口) ②研究助成(口) ③学会・研究会助成	財政学、金融学、金融法、およびそれらの境界領域	研究者または実践家 (1)年助成は大学院博士課程、非常勤も対象 (2)複数名の研究組織で研究者と実践家の双方が参加のこと。 ・代表研究者は国籍・所属は不問だが、国内居住者であること。 ※詳細は募集元サイトを参照	【2年助成】2～4件予定 年最大200万円/件 【1年助成】1～3件予定 最大100万円/件	消印有効 博士後期課程学生も申請可。ただし、本学での研究費管理は不可。	#http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/gidou/02.html#
2024/3/6	(公財)武田科学振興財団	2024年度生命科学研究助成	生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる革新的な研究	2024年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学・研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (学生除く)	1件1,000万円×30件程度	要:所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/life.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度 医学系研究継続助成	2021年度および2022年度医学系研究助成の助成対象研究課題	2021年度医学系研究助成の被助成者で2023年度未応募者 2022年度医学系研究助成の被助成者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件300万円×30件程度	24時	#https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/medicine.continuation.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度 特定研究助成	我が国の医学の発展に向け、研究機関内の複数の部署・研究室が積極的に取り組む共同研究	申請は1機関1件(学内締切有り) 研究者個人の研究は対象外。 ※詳細は募集元サイトを参照	1件5,000万円以内×12件程度 (総額5億5,000万円)	学内締切3/6	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/specific.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度 ライフサイエンス研究継続助成	2021年度および2022年度ライフサイエンス研究助成の助成対象研究課題	2021年度ライフサイエンス研究助成の被助成者で2023年度未応募者 2022年度ライフサイエンス研究助成の被助成者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件300万円×5件程度		#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lfescience.continuation.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度 ライフサイエンス研究助成	生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する革新的な研究	2024年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の医学・歯学・薬学系以外の大学・学部・研究機関および高等専門学校に所属する生命科学分野の研究者。 (学生除く) ※詳細は募集元サイトを参照	1件200万円×40件程度	要:所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで) 別途、継続研究助成あり	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lfescience.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度薬学系研究助成	薬学分野の進歩・発展に貢献する革新的な研究	2024年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の大学薬学部および大学の薬学系研究部門またはその他の薬学系研究機関に所属する研究者。 (学生除く) ※詳細は募集元サイトを参照	1件200万円×40件程度	要:所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで) 別途、継続研究助成あり	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度医学系研究助成	医学分野の進歩・発展に貢献する革新的な研究(領域指定あり)	2024年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の大学薬学部および大学の医学系研究部門またはその他の医学系研究機関に所属する研究者。 (学生除く) ※詳細は募集元サイトを参照	1件200万円×240件程度	要:所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで) 別途、継続研究助成あり	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/medicine.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度ハイスループット新興感染症研究助成	人類にとって脅威となりうるハイスループット新興感染症の対策に必要な基礎研究、臨床研究、疫学・社会医学的研究等	2024年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学・研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (学生除く)	1件1,000万円×10件程度	要:所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/high-risk.html#
2024/3/13	(公財)武田科学振興財団	2024年度薬学系研究継続助成	2021年度および2022年度薬学系研究助成の助成対象研究課題	2021年度薬学系研究助成の被助成者で2023年度未応募者 2022年度薬学系研究助成の被助成者 ※詳細は募集元サイトを参照	1件300万円×5件程度	24時	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology.continuation.html#
2024/3/22	(一社)日本神経科学学会	公益信託 時実利彦記念脳科学研究助成基金 【時実利彦記念神経科学優秀博士研究費】	神経科学・脳科学分野(若手研究)	(1)申込締切日において、博士課程在学中あるいは博士号取得2年以内 (2)選考対象となる研究は、神経科学・脳科学研究に関する大学院博士課程1年の条件を満たしている個人とする (3)秋田県出身、又は秋田県内の研究機関等に所属する者 (4)令和6年4月1日現在において満40歳未満である者 (5)専攻する学術分野において独自の優れた業績をあげ、原則として35歳以下に専門の学術研究論文に発表するか、権威ある学会・発表会等において入賞・入選等の実績がある者	賞状および副賞(研究費)10万円	必需 博士課程学生の申請可。ただし本学での研究費管理は不可。	#https://www.jns.or.jp/tokiane_research-award#
2024/3/29	(一財)山下太郎顕彰教育基金	第35回山下太郎学術研究奨励賞	秋田県出身または秋田県内の研究機関に所属する、学術研究を行っている研究者。研究団体(研究分野の指定なし。40歳未満。)	2024年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の大学・研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (学生除く) ※詳細は募集元サイトを参照	受賞者数は2名以内とし、1名につき表彰状と副賞100万円を授与。	募集期間:2024/3/1～3/29(必需) ※学内締切:2024年3月21日(推薦枠に限りがあるため)	#https://yamaku.jp/archives/1834.html#
2024/3/31	(一社)日本経営管理協会(JIMA)	第35回懸賞論文「経営管理黒澤賞」	テーマ「人的資本投資の評価と開示」	将来経営コンサルタントを目指す若手研究者	黒澤賞:1編 5万円 協会賞:2編 3万円 佳作:若干編 1万円 奨励賞:若干編 記念品	消印有効 学生歓迎	#https://jima.org/activity/kurosawa-award#
2024/3/31	(公財)スズキ財団	2023年度研究者海外研修助成	国民生活用機械などの生産・利用・消費に係る科学技術に関する研究(海外で開催されるシンポジウム、会議などへの出席に要する渡航費用)	日本国内の大学、大学院、高等専門学校または公共交通機関に常勤する研究者及び大学院生(院生は口頭発表者の場合に限る)	1回分の渡航(日数の限定はなし)	2023年4月以降随時募集。予算到達時に打ち切り 院生可(発表者の場合に限る)。ただし、本学での研究費管理は不可。	#https://www.suzukifund.jp/02program/program03.html#
2024/3/31	(公財)スズキ財団	2023年度研究成果普及助成	国民生活用機械等の生産・利用・消費に係る科学技術に関する研究(国内外で行われるシンポジウム、会議などの開催費助成)	日本国内の大学、大学院、高等専門学校または公共機関に常勤する研究者	1回分の開催(日数の限定なし)	2023年4月以降随時募集。予算到達時に打ち切り	#http://www.suzukifund.jp/02program/program03.html#